

第 31 回京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

- 1 日 時 令和 3 年 1 月 12 日（火）午後 4 時 00 分から午後 4 時 15 分
- 2 場 所 京都府職員福利厚生センター会議室
- 3 出席者 知事、山下副知事、古川副知事、舟本副知事、危機管理監、知事室長、職員長、総務部長、文化スポーツ部長、健康福祉部長、商工労働観光部長兼企画理事、京都府議会事務局長、教育長、警察本部長、山城広域振興局長、南丹広域振興局長、中丹広域振興局長、丹後広域振興局副局長、京都府新型コロナウイルス感染症対策専門家会議議長及び京都市危機管理監

4 議事録

【危機管理監】

- ・只今から、京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催させていただきます。
- ・1 月 9 日、関西 3 府県知事から国に対して緊急事態宣言の発出を要請し、現在国において検討が進められております。
- ・本日は、緊急事態宣言に備えた今後の対応を協議いただくため、対策本部会議を開催いたしました。
- ・それでは西脇知事に会議の進行をお願いします。

【知 事】

- ・感染状況について、12 月は 2,000 人を超えて 11 月の 3.4 倍になり、また年明けの 1 月 8 日には、1 日あたりの感染者数が最多の 147 人となったことから、未だ感染拡大傾向にあると思っております。
- ・この間医療従事者の皆様には、感染リスクがあるなか最前線で御奮闘いただいております。心から感謝を申し上げます。
- ・1 月 8 日の本部会議において、京都府独自の感染拡大警報が発出され、外出及び緊急事態宣言地域への往来の自粛、また営業時間短縮要請の延長を決定し、あわせて国に対して大阪・兵庫と連携して緊急事態宣言の発出を要請することを決定しました。
- ・それを受け、1 月 9 日に 3 府県の知事から西村経済再生大臣へ要請を行いました。
- ・この協議では大臣及び 3 府県の知事において、3 府県の現下の感染状況が非常事態宣言の発出が視野に入る程厳しいものであるという認識を共有し、また国において緊急事態宣言の発出を検討されるということを確認いたしました。
- ・本日の対策本部会議では、京都府に緊急事態宣言が発出された場合、速やかに緊急事態措置を実施するために、措置の内容等について議論したいと考えております。
- ・まずは最近の感染状況について、健康福祉部長からご報告をお願いします。

【健康福祉部長】

※資料 1 に基づき報告

【知 事】

- ・続きまして、京都府における緊急事態措置について、危機管理監から事務局案のご説明をお願いいたします。

【危機管理監】

※資料 2 に基づき報告

【知 事】

- ・続きまして、只今の事務局案について専門家会議の松井議長から御助言をお願いいたします。

【専門家会議議長】

- ・京都府では連日多くの感染者が確認されているため、先日決定された 3 府県による緊急事態宣言発出の要請は、大変堅実な対応だと思っております。
- ・府民の皆様には、国の対応に関わらず、感染拡大を食い止めるための具体的な行動をお願いしたいと思っております。
- ・人との接触をできるだけしないことに加え、主な感染経路が飛沫感染あるいは接触感染であるということを理解していただき、不特定多数の人が手を触れる場所（電車、バスの吊り革、手すり、エレベーターのボタン、銀行の ATM 等）に触れた後には、必ず手指の消毒をする習慣を今一度徹底いただきたいと思います。
- ・これらの対策によって、感染拡大を防止していただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【知 事】

- ・御指摘のとおり、感染予防の基本を常に注意喚起していく必要があると思っておりますので、今後も努力してまいります。
- ・続きまして、京都市の三科危機管理監からも御意見ををお願いいたします。

【京都市危機管理監】

- ・緊急事態宣言は、関係機関及び関係事業者の皆様、また市民の皆様が一丸となって取り組み、効果をあげていくものだと思っておりますので、緊急かつ分かりやすく内容を発出していく必要がございます。
- ・本日、京都市においても対策本部会議を開催いたします。まず庁内が一丸となり、周知をしっかりと行うよう取り組んでいきたいと思っております。
- ・引き続き、京都府と連携を密にして取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

【知 事】

- ・特に、京都市内には 12 月 21 日から飲食店における午後 9 時までの時短営業を要請し、連携して取り組んでまいりましたが、緊急事態宣言が発出されれば、午後 8 時までのさらなる時短営業をお願いすることになります。
- ・引き続き、京都市と連携して取り組んでまいりたいと思っております。よろしくお願いいたします。
- ・他に御意見、御発言はございませんでしょうか。もしなければ、政府から緊急事態宣言が発出された際には、只今御説明いたしました事務局案により緊急事態措置を発出するという事で、速やかに準備に入り、実施したいと思います。

※特になし

- ・飲食店等の感染拡大防止策については、これまでから京都府警察本部に多大な御支援、御協力をいただいております。今回、緊急事態措置が実施されることになりましたら、より一層の御協力をお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
- ・その他に各部局から報告があればお願いいたします。

※職員長挙手

- ・それでは職員長の方からご報告をお願いいたします。

【職員長】

- ・府職員の職場等への出勤について、緊急事態宣言が出された場合、現在の 5 割削減から 7 割削減へ拡大し、取組を進めてまいりたいと思います。
- ・それに伴って可能な限り在宅勤務を実施いただき、また土曜日・日曜日も勤務日に位置づけ、出勤日の割振りを変更することで密を避ける取組もあわせて行ってまいります。

【知 事】

- ・非常に危機的状況であるので、今まで慣例化していたものについても見直した上で、出勤の抑制について各部局のご努力をお願いします。
- ・その他にご報告がなければ、本日の会議の総括を申し上げます。

※特になし

- ・まずはこの間、医療関係者等の皆様の御尽力により、医療検査体制が大幅に拡充されてまいりましたが、患者が増えればいくら現場を整備しても医療現場の負担は無くなりません。
- ・なるべく早く感染の急拡大を抑えることによって、医療の逼迫を少しでも改善することが重要だと思っております。

- ・緊急事態宣言が発出された場合は、速やかに対応したいと思っておりますので、特にこれから申し上げる３点につきまして、万全の体制で臨んでいただくようお願いいたします。

①緊急事態宣言に備え、国及び大阪府・兵庫県、そして京都市を始め府内市町村と密接に情報共有し、連携して取り組んでいただきたい

②緊急事態措置を実施する場合には、府民や事業者の皆様、市町村、関係団体等が一致結束して進められるように、丁寧な広報また情報交換をお願いしたい

③特に飲食店の夜８時までの営業時間短縮については、円滑かつ確実に実施されるよう、関係団体や事業者の皆様に対し、あらゆる機会を通じて要請するとともに、実施状況の定期的な確認と啓発の実施をよろしくお願いしたい

- ・これまでも感染拡大防止策を行ってきましたが、残念ながら、緊急事態宣言の発出が視野に入ってきてまいりました。
- ・京都府内では、年明け以降も感染拡大が続いており、医療機関に非常に大きな負担がかかっておりますので、危機感をもって感染拡大防止に取り組んでいただきたいと思います。
- ・どうか皆様よろしくお願いいたします。

【危機管理監】

- ・関係部局におかれましては先程の指示事項を踏まえ、万全の取組をお願いしたいと思っております。
- ・本日は、急な要請にもかかわらず、松井議長様また三科危機管理監様にご出席を賜り誠にありがとうございます。
- ・以上をもちまして、対策本部会議を終了させていただきます。